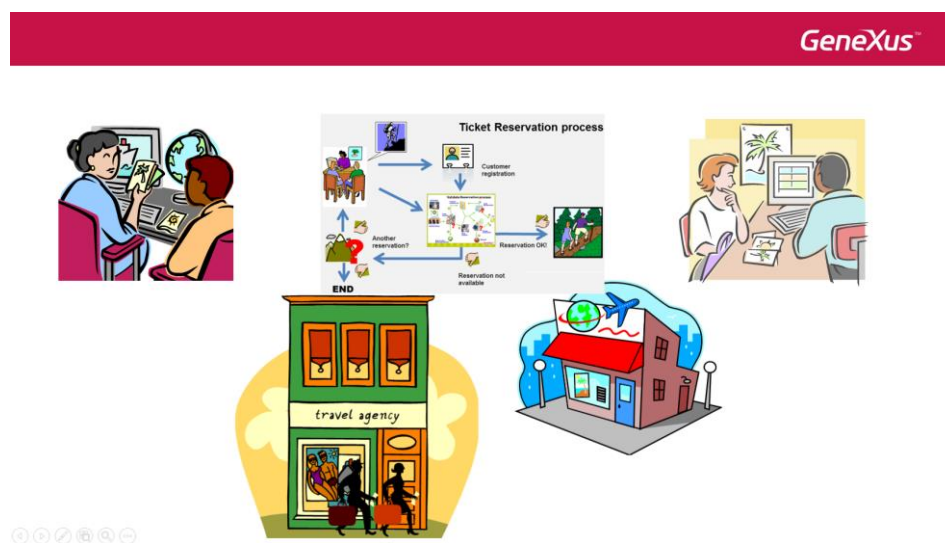


組織単位

旅行代理店は事業を拡大し、いくつかの新しい支店を設けることを決定しました。

その結果、これまで開発してきた航空券予約プロセスは、すべての支店で実行されるアクティビティになります。つまり、特定の時点で、さまざまなオフィスの担当者がワークフローサーバー上で同じプロセスを実行することになります。



では、ある支店のプロセスやタスクが他の支店で利用できないようにするにはどうすればよいでしょうか。言い換えれば、ある支店の従業員が別の支店に対応するタスクを実行できないようにする必要があります。

この解決策は「組織単位」の概念です。

GeneXus™

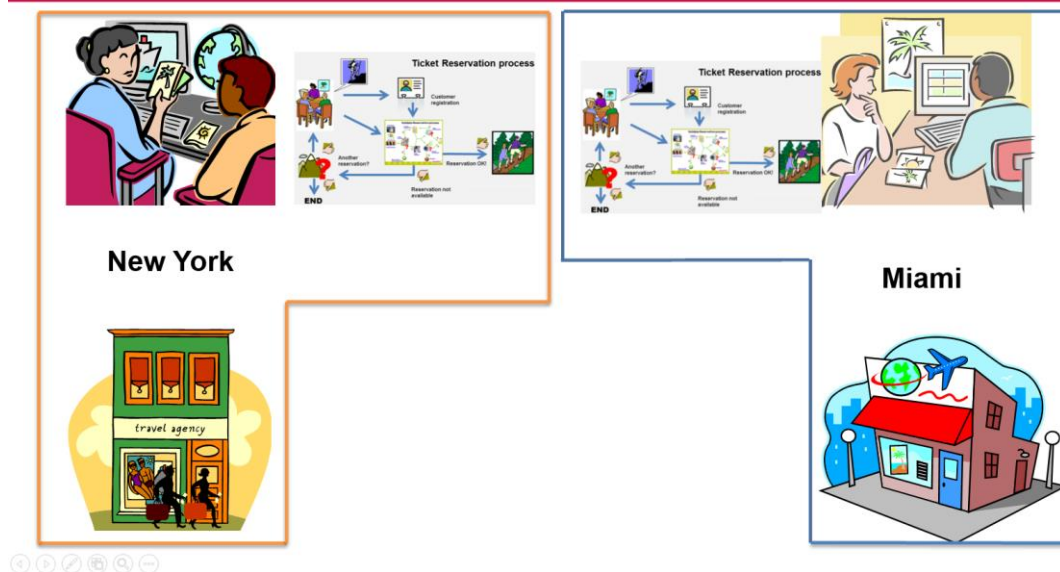


組織単位を使用すると、支社や部署などの組織内のグループを定義できます。単位が作成されると、組織内のユーザーをその単位に割り当てます。

私たちの旅行代理店の場合、ニューヨークとマイアミビーチに2つのオフィスがあります。

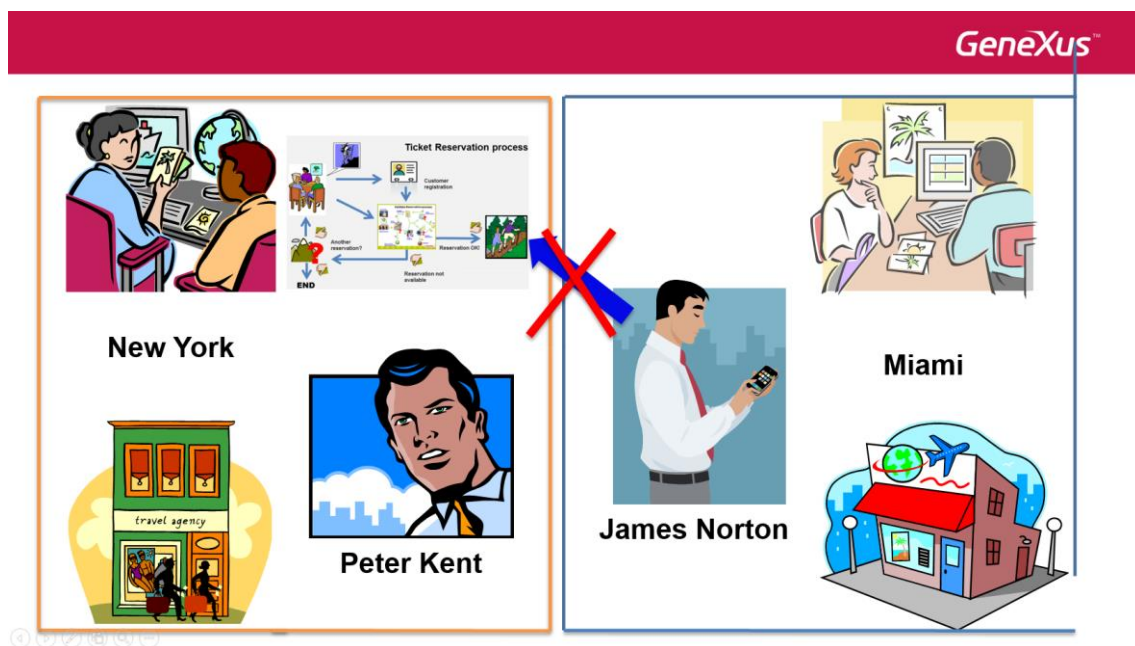
組織単位が定義されると、各ユーザーに対応する組織単位が割り当てられます。その時点から、プロセスはそれを開始したユーザーの組織単位を継承します。

GeneXus™



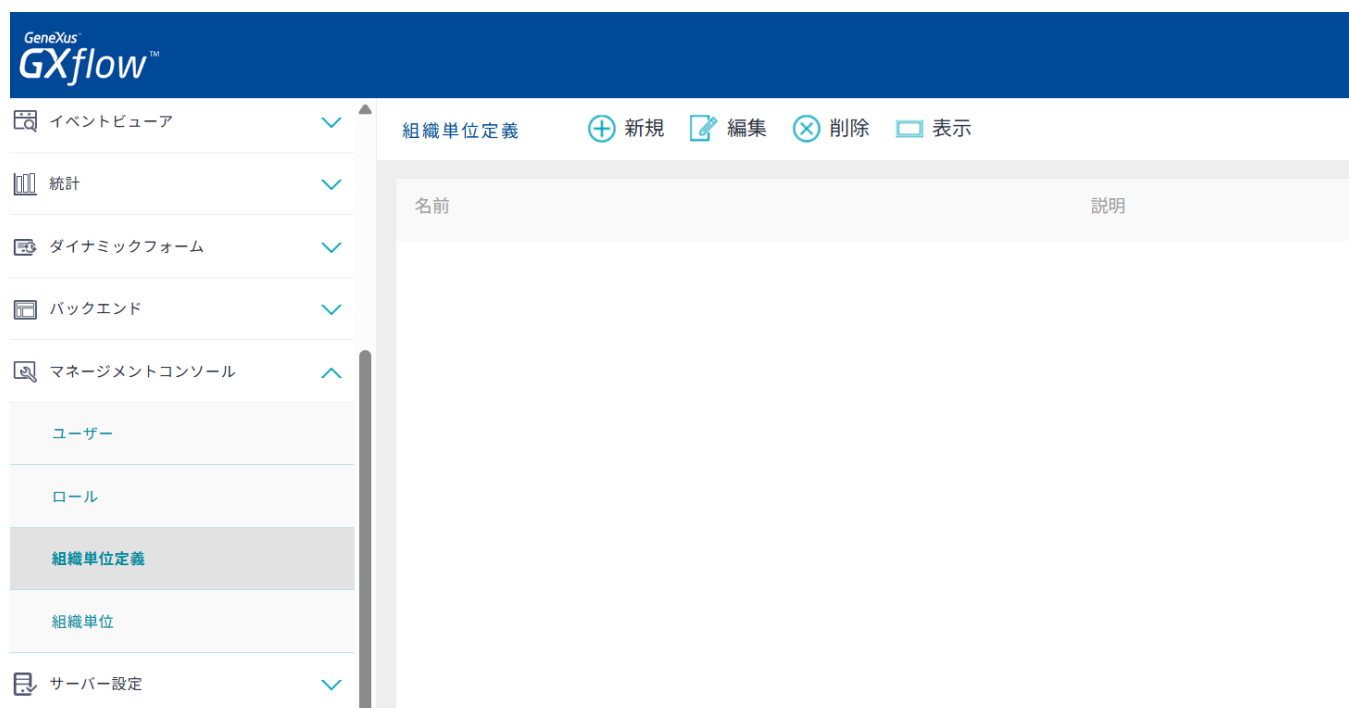
これは、ユーザーが受信トレイで表示できるのは、各ユーザーが所属する組織単位のタスクのみであることを意味します。言い換えれば、ある支店のユーザーは、別の支店のタスクを表示したり実行したりすることはできません。

たとえば、ニューヨークオフィスを「Peter Kent」に割り当てている場合、「Peter」がチケット予約プロセスを開始すると、予約はニューヨークオフィスのものになります。



「James Norton」がマイアミオフィスの社員である場合、たとえ両者が同じ GXflow サーバーにアクセスしたとしても、「Peter」が開始したプロセスを表示したり、「Peter」が表示できるタスクを実行したりすることはできません。「Peter」と同じ視点のユーザーだけが、「Peter」が開始したプロセスのタスクにアクセスできます。

旅行代理店の支店を定義するには、Gxflow クライアントにて、管理者ユーザーでログインして「マネジメントコンソール」→「組織単位定義」をクリックします。



ここでは、支店、部署、課のような、会社が持つ組織単位の種類を定義します。

組織単位の定義を作成するには、「新規」ボタンを押し、開いたウィンドウで組織単位の種類（この場合は「子会社」）と説明を入力します。

The screenshot shows a dialog box titled '組織単位定義'. It has two tabs: '一般' (selected) and '詳細設定'. Under the '一般' tab, there are two input fields: '名前' (Name) with the value 'Subsidiary' and '説明' (Description) with the value 'Travel Agency Subsidiary'. At the bottom right, there are two buttons: 'OK' and 'キャンセル'.

「プロパゲーションを有効にする」オプションを選択すると、プロセスはユーザーの組織単位を継承します。また、サブプロセスは親プロセスの組織単位を継承します。



The screenshot shows a dialog box titled '組織単位定義' (Organization Unit Definition) with a close button (X) in the top right corner. It has two tabs: '一般' (General) and '詳細設定' (Detailed Settings), with the latter being the active tab. Inside the '詳細設定' tab, there are two options: a checked checkbox labeled 'プロパゲーションを有効にする' (Enable propagation) and an unchecked checkbox labeled '行列式' (Matrix). At the bottom right, there are two buttons: 'OK' and 'キャンセル' (Cancel).

チェックされていない場合、ユーザーはプロセスを開始できますが、ユーザーに定義された組織単位は継承されません。

プロセスに組織単位が定義されていない場合、そのプロセスは、これまで私たちが取り組んできた状況のように、ロール制限のみに応じてユーザーに表示される場合があります。

会社の組織単位の種類を定義したら、組織単位そのものを定義します。そのためには、「組織単位」オプションをクリックします。

The screenshot shows the GeneXus GXflow management console interface. On the left is a vertical sidebar with a list of menu items: イベントビューア, 統計, ダイナミックフォーム, バックエンド, マネージメントコンソール, ユーザー, ロール, 組織単位定義, 組織単位 (highlighted), and サーバー設定. The top of the sidebar has a scroll bar. To the right of the sidebar is a header bar with the title '組織単位' and three action buttons: '+ 新規', '編集', and '削除'. Below the header is a table with two columns: '名前' and '説明'. The table is currently empty.

「新規」をクリックすると、組織単位の名前、種類、説明を入力して組織単位を作成できます。では、ニューヨーク支店のデータを入力してみましょう。

The screenshot shows a dialog box titled '組織単位' with a close button (X) in the top right corner. The dialog contains three input fields: '名前' (Name) with the value 'New York', '定義' (Definition) with a dropdown menu showing 'Subsidiary', and '説明' (Description) with the value 'Travel Agency office at New York city'. At the bottom of the dialog are two buttons: 'OK' and 'キャンセル'.

同様にマイアミ支店も入力します。

組織単位

名前

Miami

定義

Subsidiary

説明

Travel Agency office at Miami beach

OK

キャンセル

これは旅行代理店の 2 つの部門を定義するものとなります。

組織単位

+

 新規

✎

 編集

✕

 削除

他のアクション ▾

名前 ▲	説明	定義
Miami	Travel Agency office at Miami beach	Subsidiary
New York	Travel Agency office at New York city	Subsidiary

ニューヨーク支店のユーザーを入力するには、行を選択して「他のアクション」→「メンバー」を選択します。

ウィンドウで、「ANA SMITH」と「Pater Kent」を選択して OK を選択します。

組織メンバー

☐ 名前 ▲

<input checked="" type="checkbox"/>	ANA SMITH
<input checked="" type="checkbox"/>	Pater Kent
<input type="checkbox"/>	Workflow Administrator

OK CANCEL

マイアミ支店のユーザーを新しく定義します。そのためには、「ユーザー」タブに移動し、従業員の「James Norton」に対応するユーザー「JNORTON」を作成します。パスワードは「jnorton123」です。

新規 ユーザー

一般 対応の可否 証明書

ユーザー JNORTON

名前 James Norton

メール jnorton@example.com

パスワード

確認用パスワード

次回ログイン時にパスワードを変更 ☐ 有効 ☒ 無効

OK キャンセル

また、従業員「Patrice Wong」に対応するユーザー「PWONG」をパスワード「pwong123」で作成します。

新規 ユーザー

一般

対応の可否

証明書

ユーザー

PWONG

名前

Patrice Wong

メール

pwong@example.com

パスワード

.....

確認用パスワード

.....

次回ログイン時にパスワードを変更

☐有効

☒無効

OK

キャンセル

ユーザーを作成したら、ロールを定義します。ユーザー「JNORTON」を選択し、「ロール」ボタンを押します。

ユーザー			
<div><div>新規</div><div>ロール</div><div>組織単位</div><div>他のアクション</div></div>			
Id		名前	メール
ASMITH		ANA SMITH	asmith@gmail.com
JNORTON		James Norton	jnorton@example.com
PKENT		Pater Kent	pkent@gmail.com
PWONG		Patrice Wong	pwong@example.com
WFADMINISTRATOR		Workflow Administrator	

「James」をマネージャーとして定義するため、「TravelAgencyManager」ロールをチェックし、OKを押します。

ユーザーロール

☐ 名前

☐ GXflow Administrator

☐ GXflow Backend Administrator

☐ GXflow Form Designer

☐ GXflow Manager

☐ GXflow Manager Read Only

☐ GXflow Prototyper

☐ GXflow Security Administrator

☐ TravelAgencyEmployee

☒ TravelAgencyManager

OK キャンセル

続いて「Patrice」に従業員ロール「TravelAgencyEmployee」を設定します。

ユーザーロール

☐ 名前

☐ GXflow Administrator

☐ GXflow Backend Administrator

☐ GXflow Form Designer

☐ GXflow Manager

☐ GXflow Manager Read Only

☐ GXflow Prototyper

☐ GXflow Security Administrator

☒ TravelAgencyEmployee

☐ TravelAgencyManager

OK

キャンセル

組織単位を指定できます。「PWONG」を選択して「組織単位」ボタンを押し、「Miami」を選択します。:

ユーザーの組織

☐ 名前 ▲

☐ 定義: Subsidiary

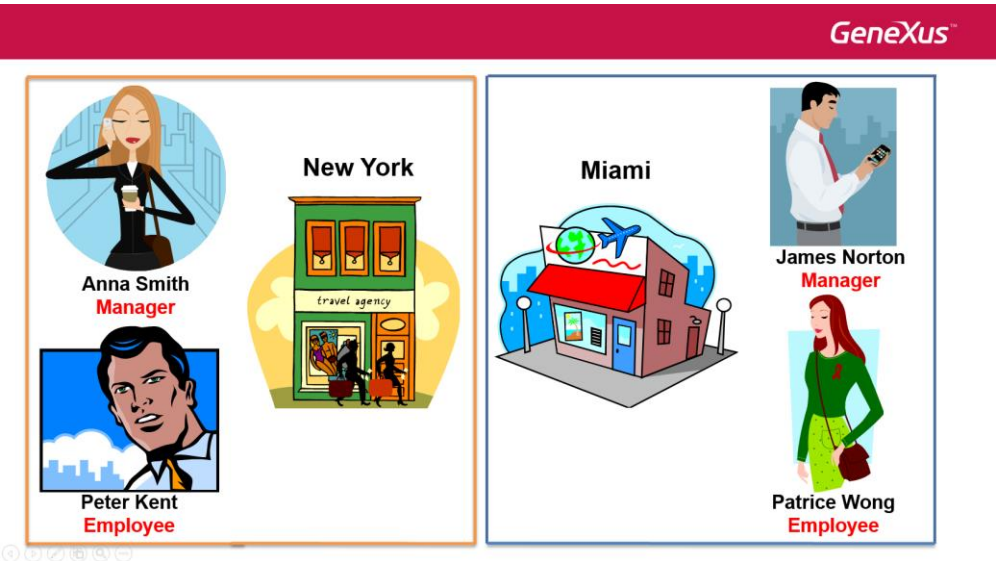
☒ Miami

☐ New York

OK キャンセル

今度は「JNORTON」を選択し、同様に「Miami」を割り当てます。

ここまでの通り、ニューヨークのマネージャーは「Anna Smith」、従業員は「Peter Kent」、マイアミのマネージャーは「James Norton」、その支店の従業員は「Patrice Wong」となります。



では、作成した定義を実行時にテストしてみましょう。

まずサインアウトし、ユーザー「PWONG」でログインします。次に「新規」ボタンを押して、航空券の予約手続きを開始します。

新規プロセス

選択 プロセス/タスク:

Az

検索

■ Flight Ticket Reservation

対象

OK

キャンセル

受信トレイでは、「TicketReservation」タスクが実行保留中になっているのが確認できます。

GeneXus™
GXflow™

デスクトップ

受信トレイ

送信トレイ

マイプロセス

受信トレイ

タスク

Flight Ticket Reservation

TicketReservation

「Patrice」は「TravelAgencyEmployee」ロールを持っているため、プロセスを開始でき、チケット予約タスクを実行する権限も持っています。また、「Patrice」はマイアミオフィスに所属しているため、開始されたプロセスはマイアミの組織単位を継承しているはずです。

これを確認するには、管理者ユーザーとしてログインし、プロセスマネージャーで「プロセス」を選択します。



プロセス							
中止 再アクティブ化 中断 他のアクション							
対象	プロセス	バージョン	ステータス	オーナー	作成日時	終了	
Flight Ticket ...	FlightTicketR...	3	実行中	Patrice Wong	25/07/18 16:30		
Flight Ticket ...	FlightTicketR...	3	実行中	Patrice Wong	25/07/18 16:29		
Flight Ticket ...	ValidateRese...	2	実行中	Workflow Engine	25/07/18 15:37		
Flight Ticket ...	ValidateRese...	2	終了	Workflow Engine	25/07/18 15:14	25/07/18 15:21	
Flight Ticket ...	FlightTicketR...	3	実行中	Pater Kent	25/07/18 15:14		
Flight Ticket ...	ValidateRese...	2	終了	Workflow Engine	25/07/18 13:45	25/07/18 15:13	
Flight Ticket ...	ValidateRese...	2	終了	Workflow Engine	25/07/18 13:39	25/07/18 13:39	

「Patrice Wong」というユーザーによって開始されたプロセスが実行されていることがわかります。プロセスを選択し、「他のアクション」から「組織単位」を選択できます。



プロセス							
中止 再アクティブ化 中断 他のアクション							
対象	プロセス	バージョン	ステータス	オーナー	作成日時	終了	
Flight Ticket ...	FlightTicketR...	3	実行中	Patrice Wong	25/07/18 16:30		
Flight Ticket ...	FlightTicketR...	3	実行中	Patrice Wong	25/07/18 16:29		
Flight Ticket ...	ValidateRese...	2	実行中	Workflow Engine	25/07/18 15:37		
Flight Ticket ...	ValidateRese...	2	終了	Workflow Engine	25/07/18 15:14	25/07/18 15:21	
Flight Ticket ...	FlightTicketR...	3	実行中	Pater Kent	25/07/18 15:14		
Flight Ticket ...	ValidateRese...	2	終了	Workflow Engine	25/07/18 13:45	25/07/18 15:13	
Flight Ticket ...	ValidateRese...	2	終了	Workflow Engine	25/07/18 13:39	25/07/18 13:39	

- 再開
- 履歴
- 高優先度
- 低優先度
- 締切を変更
- 組織単位
- アプリケーションデータ
- コメント
- アクティブバージョンへ移行
- ワークフローの履歴を消去

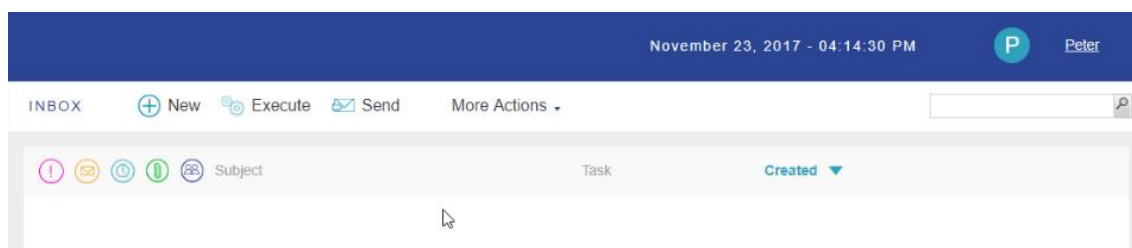
このプロセスは「Patrice Wong」の組織単位の定義を継承しているため、「Miami」支店に属していることがわかります。

プロセス組織単位

<input type="checkbox"/> 組織単位定義	組織単位
<input type="checkbox"/> Subsidiary	Miami

OK

サインアウトして、ニューヨーク支店のユーザー「Peter Kent」でログオンしてみましょう。



受信トレイが空であることがわかります。プロセスが開始され、「TicketReservation」タスクが保留中になっている場合でも、「Peter」が適切なロールを持っているにもかかわらず、実行プロセスに対応するオフィスとは異なるオフィスに所属しているため、このタスクを表示することはできません。

同様に、顧客の評価と予約の承認は、マイアミ支店のユーザー「James Norton」によってのみ可能です。つまり、開始されたプロセスのブランチに割り当てられたユーザーのみがそのプロセスと対話し、割り当てられたロールに従ってタスクを実行できます。

必要に応じて、ワークフローAPI を使用して、新しい組織単位を追加したり、プロセス内の組織単位を変更したりできることを指摘しておく必要があります。

次の章では、プロセスとタスクの分析を実行し、パフォーマンス統計を取得する方法を説明します。